

オクラ

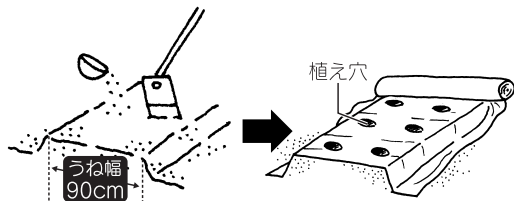
1 畑の準備・種まきの準備

土作り 植え付けの2週間前までに苦土石灰、堆肥をまき深く耕します。

土作り
 ・苦土石灰:
 1㎡あたり100g
 ・JAファーム有機堆肥:
 1㎡あたり2~3kg



元肥・うね立て・マルチ張り 植え付けの1週間前までに元肥をまき、うね立てを行いマルチを張ります。



元肥 ・JAファームやさいの元肥: 1㎡あたり150g(ひと握り約40~50g)

種まきの準備

オクラの種は硬く発芽しにくいので、一晩水に浸けて吸水させてからまきます。

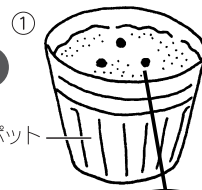


2 種まき

オクラは高温を好む作物なので、5月中旬頃が種まきの適期となります。

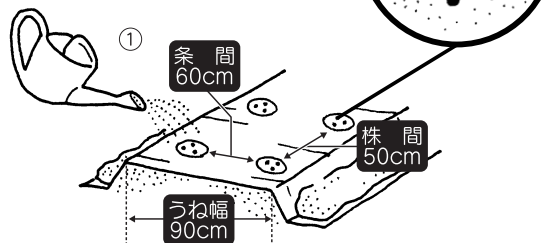
ポット育苗をする場合

ポットに種まき培土を入れ、3粒ずつ種をまきます。



直播(じかまき)をする場合

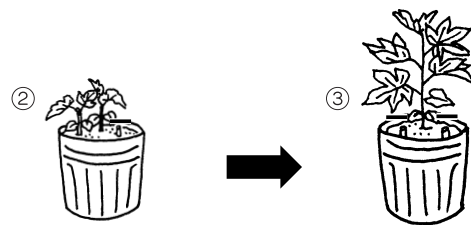
吸水させた種子を3粒ずつまき、たっぷりがん水をしませます。



3 間引き・植え付け

間引き

発芽したら本葉2枚くらいから間引きをし、本葉4~5枚で1本立ちにして育てます。(直播も同様に管理)



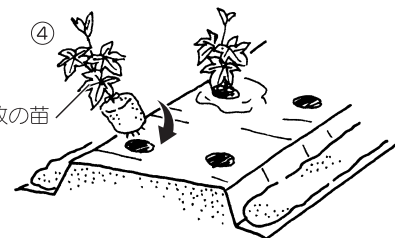
本葉2枚で、1本間引く。

本葉4~5枚で、1本立ちにする。

植え付け

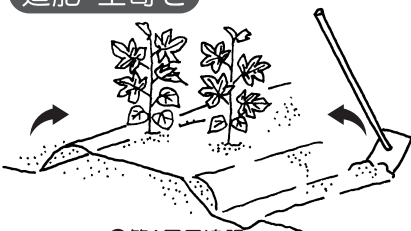
本葉4~5枚の時に、植え付けを行いましょう。

本葉4~5枚の苗



4 追肥・土寄せ・敷わら

追肥・土寄せ



●第1回目追肥
 (植え付けから20日後)

「JAファームやさいの追肥」を一株あたりひと握り、(約40~50g)うねの肩から通路にかけてまき、併せて土寄せも行います。

●第2回目以降追肥
 (1回目の追肥より、15~20日おき毎に1回位のペース)1回目と同様に行う。

! 肥料を多く必要とするので、肥料切れに注意。

花で分かる健康診断



花が頂部に近いところで咲く場合は、栄養不良。果実を思いきって落し、追肥をする。

敷わら

うねの乾燥防止のため、わらや枯れ草などを全面に敷きます。



時々かん水する。

5 わき芽かき・葉摘み



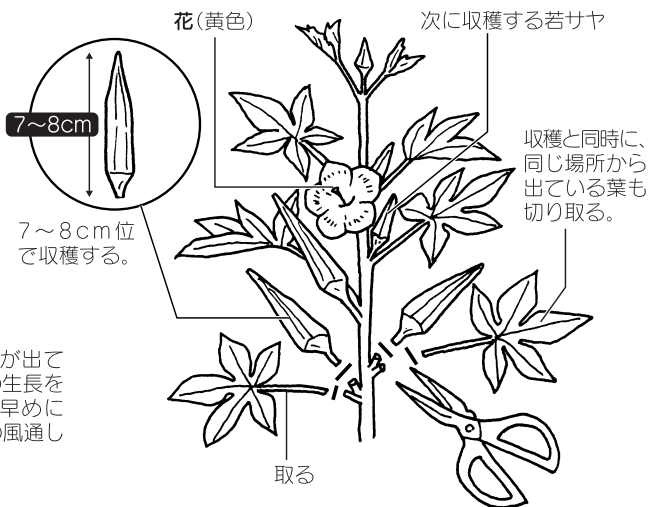
幼果の下4、5枚の葉を残す。

それ以下の葉は摘み取る。

株元からわき芽が出てきた時は、主枝の生長を妨げないように早めに摘み取り、株元の風通しをよくする。

6 収穫

開花後、1週間位で収穫ができます。1日収穫が遅れると実が硬くなるので注意してください。



7~8cm

7~8cm位で収穫する。

取る

収穫と同時に、同じ場所から出ている葉も切り取る。

科名	アオイ科
原産地	アフリカ北部
連作障害	あり(2~3年)

制作
JAファーム 専門部会
 (無断転載禁止)